

石川応援プロジェクト

織りなす復興 ～伝統を未来へつなぐ～

(株)繊維リソースいしかわ

令和6年元日に発災した能登地方を震源とする最大震度7の地震により、石川県では広い範囲にわたって甚大な被害が生じました。

特に、世界に誇る我が国の大事な財産である輪島塗をはじめとする伝統工芸や、能登の観光の拠点である和倉温泉や輪島朝市が被災し、地域経済に大きな打撃を与えています。

繊維産業が集積し、「繊維王国石川」と称される石川県。繊維産業もまた、半数を超える事業者が被害を受け、特に被害の大きかった能登では廃業に至った事業者もあります。

しかしながら、こうした厳しい状況にあっても、ほとんどの繊維事業者が前を向き、本格的な復旧・復興に向け懸命に取り組んでいます。

こうした事業者を応援するため、石川県産の生地を用いた製品に特別な下げ札をつけて販売するプロジェクトを立ち上げました。

この下げ札は、「繊維王国」石川県で作られたことを証明するブランドマークとして製品の価値を高めるとともに、下げ札の売上げの一部を震災の義援金として寄付することにより、被災地の一日も早い復旧・復興への貢献も目指します。

【下げ札の対象製品】

次の工程のうち、2工程以上を石川県の事業者が担う製品

「原糸」、「糸加工・準備」、「織編」、「染色」、「縫製」、「販売」

【石川ファブリックスご紹介動画】

伝統と革新が織りなす石川ファブリックスの魅力を動画にしてご紹介しております。

右記のQRコードからご覧ください。

